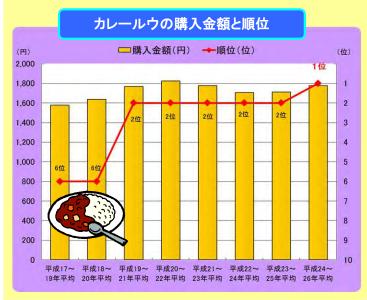


# 島取県

カレーで町おこし





出典:総務省「家計調査」

総務省家計調査(二人以上の世帯)都道府県庁所在地及び政令指定都市別ランキングによると、カレールウの 一世帯あたりの購入量と購入金額は、久しぶりに1位となりました。

平成15年調査結果により全国1位になったのをきっかけに「鳥取カレー倶楽部」が誕生しました。平成26年には新たに「鳥取カレーちゃんぽん」もデビューし、多くのお店が鳥取を盛り上げています。

鳥取県は、カレーによく合う「らっきょう」の産地でもあり、収穫量と出荷量で全国2位※という結果が出るなど、統計調査の結果が地域を元気にするきっかけにもなっています。

※出典:農林水産省「地域特産野菜生産状況調査」(平成24年)

※「あご」とは、トビウオのことです。



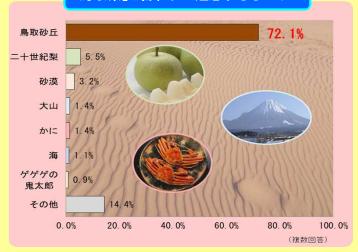


トリピー

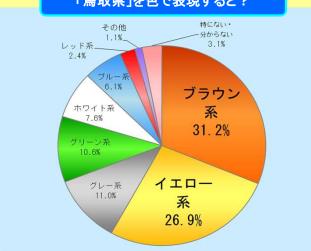


# 場といえば砂丘

#### 「鳥取県」と言われて連想するものは?



#### 「鳥取県」を色で表現すると?



出典:県広報課「平成26年鳥取県に関するイメージ調査」

県広報課「平成26年鳥取県に関するイメージ調査」によると、「鳥取県」と言われて連想するものは『鳥取砂 丘』という回答が圧倒的に上位となっています。

また、「鳥取県」を連想する色は、ブラウン系、イエロ一系を合わせると過半数を超えており、『鳥取砂丘』のイ メージが強いことがうかがえます。



#### 砂の美術館〔常設〕 第8期砂で世界旅行・ドイツ編 砂と水だけで制作される砂の彫刻作品「砂像」。壮大でありな

がら繊細な、そしてそれぞれの彫刻家が技術の限界に挑んだ作品 の数々を、ぜひご覧ください。









らっきょうの花 10月下旬~11月上旬が見頃

鳥取県を代表する特産物、らっきょう。鳥取砂丘の東側には らっきょう畑が広がっています。10月末には赤紫色の花が一 面に咲き、その様子は「砂丘のラベンダー」とも呼ばれます。

## 家計調査から見る県民性



いわし



## 體入量 全国1位

かれい

(購入量) 4.7kg/年



50

(購入量) 39.4kg/年



いわしとかれいは、購入金額でも全国1位です。

いわしは、小骨が多いけれど栄養満点。かれいは、県内の漁獲量も多くスーパーでもよくみかけますね。 卵は、いろいろな料理やスイーツに使われて大活躍です。材料に卵が使われているマヨネーズ・マヨネーズ風調味料も全国1位(購入量3.4kg/年、購入金額1,488円/年)です。



## 購入金額 全国 1 位

U

(購入金額) 7,723円/年



ちくわ

(購入金額) 4,154円/年



かに

(購入金額) 6,818円/年



なしとかには、購入量でもダントツ全国 1 位です。 食草に出されるほか、おくりものにしても大変よろこばれます。

ちくわは、手軽に食べられるので人気ですね。鳥取では、トビウオが原料の『あごちくわ』が有名です。

鳥取の魅力を いっぱいみつけよう!





茶 類 (全国最下位)

(購入金額)8,032円/年



牛乳(全国2位)

(購入金額)19,107円/年



(購入金額)2,330円/年

鳥取では茶類の購入金額が、全国最下位です。

これに対し、料理やお菓子作りにも活躍し、そのまま飲んでもおいしい牛乳は全国2位です。コーヒー牛乳やいちごオレなどの乳飲料も全国2位です。値段は少し高くても地元のおいしい牛乳が飲みたいのかもしれませんね。















なし

(購入量) 13.1kg/年



バナナ

(購入金額) 5,103円/年



かき

(購入量) 5.4kg/年



すいか

(購入量) 6.2kg/年

なし、すいか、かきは鳥取県の代表的な特産品です。



オレンジ (購入量) 2.3kg/年

~

果物おいしいね 大好き~~!!



> 出典:総務省「家計調査」(注)平成24年~平成26年平均の全国ランキング 都道府県庁所在市と4政令指定都市の二人以上の世帯を調査した結果を使用

## 島取県の新鮮砂海の韓

### べにずわいがに

漁 獲量 3.690トン (平成25年)



名前のとおり鮮 やかな紅色をしています。平成 24年は全国2位でしたが、平成25年は1位になりました。

## はたはた

漁獲量 1,316トン (平成25年)



鳥取県では「しろはた」と呼ばれ、しっかりを脂がのっているのが特徴です。さしみや、から揚げなどいろいろな食べ方があります。

## ずわいがに

漁獲量 1,057トン (平成25年)

資源保護のため冬の決められた 期間だけとることができます。 山陰では『松葉がに』と呼ばれ ています。



出典:農林水産省「海面漁業生産統計調査」